ツキイチマイニチ

Mainichikogyo co.,ltd.
第23号
2026.11.1



落ち葉詰まりによる「屋上排水口」の点検と対策

落ち葉の詰まりリスク

初冬にかけて一斉に舞い落ちる街路樹などの落ち葉は、季節の深まりを感じさせる一方で、ビルやマンション管理におけるトラブルの要因となります。

特に注意したいのが「屋上排水口（ドレン）」や「雨樋（とい）」の詰まりです。

屋上排水口に落ち葉や砂塵が溜まって排水機能が滞ると、雨水が排水できず排水口周りに常時停滞しているため、屋上防水機能の劣化を早め、建物内部に雨水が侵入し室内への漏水を引き起こす恐れがあります。

排水口周りに草や木が生えやすいため、定期的な排水口点検も欠かせません。一旦、草や木が大きく育つと根っこが防水処理してある面の下に入り込み、漏水を引き起こします。


排水口周りの雑草


排水口周りの点検

また、漏水原因となった木を安易に抜いてしまうと、今度は防水処理してある箇所が破損してしまいさらなる漏水の原因にもなります。そのため、草や木を生やさないように、砂塵や落ち葉などを清掃する事が一番大切です。

また、見落としがちなエントランスの庇部分も排水口が詰まっていると雨水が、エントランス周りや敷地内の通行歩道に垂れ流しになり、気温低下時は凍結により歩行者の転倒事故につながる恐れがあります。したがって、庇部分の排水口も、定期的な清掃が必要となります。

詰まりの「防止対策」

トラブル発生後の対応には、莫大な費用と時間がかかります。定期的な清掃と合わせ、事前の「防止対策」を講じることでリスクを大幅に低減することができます。

対策1 各排水口に落ち葉よけ設置

排水口に樹脂製や金属製の網を設置する事で、落ち葉の侵入を防ぎ雨水だけをスムーズに流すことができます。

周辺に針葉樹が多い場合は網目のより細かいタイプが有効です。

対策2 集水器（ドレン）カバーの装着

落ち葉が最も詰まりやすい縦樋への落とし口周辺に専用カバーを取り付けることで、排水経路の閉塞をピンポイントで防ぎます。

落ち葉による排水溝の詰まりは、漏水や防水層の劣化・破損を引き起こすだけでなく、溢れた雨水の路面凍結など冬場特有の二次被害にもつながります。

こうしたトラブルは、本格的な冬を迎える前の点検と対策で未然に防ぐことが可能です。

排水口周りで少しでも懸念点がございましたら、お気軽に弊社担当までご相談ください。

PPP事業部より

皆さんは「PPP事業」という言葉を耳にしたことはありますか？

「少し難しそう…」と感じられるかもしれませんが、実は私たちの身近な暮らしに深く関わっている仕組みです。

PPPとは〝Public Private Partnership〟の略で、「官民連携」と呼ばれています。

その言葉の通り、行政と民間が連携して公共サービスの提供やインフラ整備を行う手法のことです。

弊社は、公共施設の運営と維持管理を担っており、毎日興業アリーナ久喜、羽生市体育館、さいたま市産業文化センター、関宿パークMOPS、ふじみ野市立産業文化センターをはじめ合計12の施設を代表として管理しています。

市民の皆様の幸せ実現にむけ、多様なニーズをくみ取り、民間としてのノウハウや繋がりを活かしながら、施設運営管理に取り組んでいます。



MOPS モップス

私たちが公共施設の管理・運営を行う上で、とても大切にしている事が毎日興業独自のブランド「MOPS（モップス）」です。MOPSは、左記のコンセプトを掲げる弊社の登録商標ブランドです。

MOPSのコンセプト

M まいにち
O わになる
P ピースで
S スマイル

①市民の方々とつながりあう
②市民の方々と創りあう
③市民の方々と磨きあう

MOPSは、弊社が提供する場所や施設を通じて「人と人とを繋ぐ」BtoCサービスです。空きスペースの利活用や施設運営事業を展開し、公共・民間それぞれのアセットに合わせた最適なサービスを提供しています。

公共施設
MOPS モップス Powered by 毎日興業株式会社
民間施設
MoPS owapa space

今月のマイニナさん

PPP事業部では、ベテランならではの豊富な経験と、誰よりも若い気持ちで、市民の皆様へのサービス向上を目指して日々奮闘しています！

毎月どこかの施設でイベントを実施しています。今後はどんどんPRしていきますので皆さん是非遊びに来てください。

施設で見かけることがありましたら、是非お声掛けください。

そして、現地スタッフの方々にもやさしいお言葉を是非！

今回の記事担当

PPP事業部

公共施設の管理・運営はもちろん、施設でのイベントや教室などの自主事業も企画運営しています。他の部署とはまた一味違う魅力とやり甲斐満載の部署です。



今一押しのピックルボール！
管理施設でイベントを実施しています！



今日も 明日も そっと。
毎日興業グループ
発行●毎日興業株式会社　〒330-0842 さいたま市大宮区浅間町2-244-1　TEL：048-642-1238（代表）
編集・アートディレクション●総務課/廿樂直仁・笠井李紅菜　編集協力●PPP事業部　デザイン●OCOSCO

☆「ツキイチマイニチ」は毎日興業株式会社が月イチで発行している情報発信誌です。これからもお客様に知っていただきたい情報を丁寧にお伝えしていきます。